

日本との架け橋めざす 放送、芸術界の重鎮が来日 タイの公共放送サービス、イスラエル・フェスティバル総監督

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）では、各分野を代表する優れた文化人を日本に招へいし、日本理解と人的ネットワークづくりを促進する「文化人招へいプログラム」を毎年実施しています。同プログラムにより、これまでに、文化人類学者クロード・レヴィ＝ストロース（フランス／1977）、作家カズオ・イシグロ（英国）などが来日しています。3月にはこのプログラムの一環で、タイ公共放送サービス専務理事と、イスラエル・フェスティバル総監督が来日します。

2011年3月1日(火)～3月10日(木)

テーパチャイ・ユン / Thepchai Yong

タイ公共放送サービス(Thai Public Broadcasting Service)専務理事

■略歴 | タイの英字紙「The Nation」編集長を経て、2003年にはホワイトハウスでブッシュ大統領に単独インタビューも行った国際派記者。またキャスターとしても活躍し、1999年には最優秀報道キャスター賞受賞。2008年より現職。公共放送としての役割を果たすべく、視聴者の文化的素養を高めることを目的とした教育的な番組作りを行うことを目指している。

*タイ公共放送サービスとは

2008年1月に放送を終了したタイ国営テレビ局（TITV）が同年2月に新たに公共放送 TPBS として誕生。コマーシャルを放送せず非商業ベースで番組が放送されるため、税金で運営される。アジアを中心とした外国との連携強化等に念頭を置いた戦略を検討している。



2011年3月6日(日)～3月20日(日)

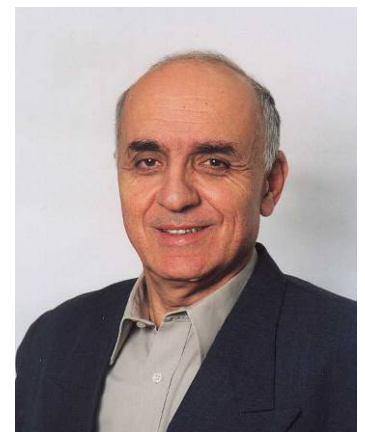
ヨッシ・タル＝ガン / Yossi Tal Gan

イスラエル・フェスティバル総監督

■略歴 | 1992年より現職。これまでに、エルサレム市議会議員、エルサレム交響楽団総監督、エルサレム国際現代アート・ビエンナーレ・プロデューサー、カーテンアップ・フェスティバル（ダンス）共同プロデューサーなどを歴任。

*イスラエル・フェスティバルとは、

1961年に創設の国際演劇・音楽フェスティバルで、約5万人が集うイスラエル国内最大のイベント。毎年5月下旬から6月上旬にかけて、首都エルサレムを中心に複数の劇場で開催される。日本からは、これまでに、山海塾や鼓童などが出演している。



お問い合わせ | 国際交流基金文化事業部 生活文化チーム 電話 03-5369-6060 FAX 03-5369-6036

【タイ テーパチャイ ユン氏】 担当：坂本 E-mail : Satomi_Sakamoto@jpf.go.jp

【イスラエル ヨッシ・タル＝ガン氏】 担当：和泉 E-mail : Himiko_Izumi@jpf.go.jp

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1

www.jpf.go.jp